

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 3月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	4号機	原子炉建屋付属棟No. 7(非常用ディーゼル発電設備(A)燃料ディタンク室)煙感知器連動防火ダンパーにおいて、動作不良(電気信号で自動閉せず)が認められたため、当該防火ダンパーを点検・修理。なお、手動において閉操作可能。	GⅢ	